



まつもと じゅん

松本純

中区・磯子区・金沢区
まちかど
政治瓦版

平成20年4月1日号
発行 かながわ1区支部
編集長 平木 茂



4月号
2008年
No.62

松本純ホームページ 毎日更新中！ [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp) ▶ 検索キーワード「松本純」

『自民党ブログ対決』で、松本純が優勝しました！

さらに皆さんに私の政治活動を発信していきます

私たち政治家が有権者の皆さんに情報を発信する方法として、今やインターネットを通じたブログやホームページは欠かせません。そこで自民党が運営する週刊誌的ホームページ「Site-B」で3カ月にわたって「ブログ対決」が展開されました。

第1回は昨年12月7日から1カ月間。5人の国会議員が参加して、有権者の皆さんに誰のブログがよいかを投票してもらいました。上位の2人が勝ち抜けして第2回は今年1月15日から1カ月間。ここで第1位となった佐藤正久参院議員（イラクに派遣された自衛隊のあの“ヒゲの隊長”です）が勝ち残り、最終戦が2月18日から3月20日まで行われたのです。



最終戦はヒゲの隊長に中川秀直、馳浩両衆院議員、山本一太参院議員、それに私・松本純の5人による戦いでした。私はブログではなくホームページで参戦したのですが、結果は、総投票数136万4565票のうち、何と私が50万339票を獲得し、2位を15万票以上引き離して優勝してしまったのです。

皆さんのブログが意見表明型なのに対して、私のホームページは毎日の私の行動を克明に報告するスタイルです。国会議員って毎日何をしているの？ きちんと働いているの？ まずそれにお答えすることが使命だと考えるからです。もちろん、その大部分が政治活動ですから、政策や法案、社会の動きに対する私の意見や感想も入っています。

私はこのホームページを毎日、私自身で更新しています。毎朝4時から出かけるまでの約2時間がその作業時間です。前日にこなした日程を全部書き出し、そこに写真を挿入していきます。写真も私自身（時に秘書）が撮ったものです。1カ月で4000枚ほど撮りますが、このうちホームページに掲載するのは300枚から400枚です。

「いったい、いつ書いているの？」。同僚議員からよく聞かれますが、これが私のホームページづくりです。これを機に皆さんと私をつなぐホームページをますます充実させていきたいと思っています。

この政治瓦版の左上の隅にあるQRコードから携帯電話にも取り込めます。もちろん、悪天候と公務がある日以外は毎日行っている早朝駅頭演説会で皆さんと直接接する機会を何よりも重要と考えながら、ですが……。

平成20年
【2月17日(日)】

- 午前7時30分 ●末吉昭和会
- 午前10時30分 ●横浜港南本牧埠頭国際海上コンテナターミナル建設工事着工式典
- 午前11時30分 ●北方2丁目町内会餅つき大会
- 午後6時30分 ●神奈川県神輿保存会新年会
- 午後7時 ●故島村秀二氏通夜
- 午後7時30分 ●町屋学校通り振興会総会・懇親会

【3月7日(金)】

- 午前8時 ●エネルギー戦略合同部会
- 午前8時30分 ●社会保障制度調査会・薬事政策のあり方検討会
- 午前9時30分 ●役員連絡会
- 午前10時 ●副幹事長会議
- 午前11時30分 ●国際競争力調査会・企画委員会
- 午後6時30分 ●懇談会
- 午後7時 ●野毛薬科懇親会

【3月8日(土)】

- 午前11時 ●横浜技調干潟・磯場オープニングセレモニー
- 午後6時 ●横浜高校野球部激励会
- 午後6時30分 ●関東柔道整復学会祝賀会
- 午後7時 ●山崎忠久氏・有元敦子氏結婚披露宴
- 午後7時30分 ●町屋睦例会

松本議員の国会レポート④9

横浜港の昨年のコンテナ扱い個数は320万個で過去最高となりました。この勢いを持続し、横浜港の国際競争力を強化するためには、貨物の増大やコンテナ船の大型化に対応するコンテナターミナルの建設を進めなければなりません。そんな地元の要望に応じて国土交通省が南本牧埠頭で着工したのが国際海上コンテナターミナルです。水深20メートルは国内最大深度。完成は2012年度ですが、着工式に出席して横浜港の発展を祈らずにはおられませんでした。

安倍晋三前首相に麻生太郎さんとともにお招きを受け、歓談の夜を過ごしました。安倍さん、お元気でしたよ。例によって私が麻生さんと安倍さんの握手にカメラを向けると、安倍さんは「松本さんのホームページには、私の腕だけ出して『私は誰でしょう?』とタイトルをつけてください」と相変わらずの茶目っ気を発揮されていました。たまたまその日は、麻生さんがアメリカ訪問から帰国した日。日米関係など幅広い話題が飛び交い時間がたつのを忘れてしまいました。

神奈川県にある国土交通省の横浜港湾空港技術調査研究所（長い名前なので「横浜技調」と呼ぶそうです）の一角に干潟・磯場「潮彩の渚」が誕生しました。構内にあった老朽化した儀装棧橋を撤去した際、その跡地と前面海域に干潟・磯場をつくったのです。大きさは、東京湾の大きさをサッカー場とすると、その入場チケットほどの大きさだということです。オープンセレモニーには近くの小学生も参加して貝殻宝探しに挑戦していましたが、こんな自然再生、いいですね。



▲2/21 市立北方小学校や根岸小学校の皆さんを国会見学にお迎えしました。



▲2/23 県会議員村上健司先生の後援会「健昇会」の新年会にお邪魔しました。



▲3/1 中区野毛地区の街づくりの拠点「野毛劇場」で玉置宏さんと。



▲3/8 末吉町で鳶として活躍されている山崎忠久さんの地元での結婚式で。

永田町日記 今ごろは天国でひばりさんと一パパジョン逝く

野毛の名物スナック「パパジョン」のマスター、島村秀二さんが2月14日、亡くなりました。70歳でした。パパは16歳で旅館の住み込みボーイとなり、さらにバーやディスコで働き、30年ほど前に野毛小路に「パパジョン」を開店しました。店名はパパが敬愛していたブルース・バイオリンの名手、パパ・ジョン・クリーチにちなんで名づけたそうです。店内には4000枚のジャズのレコード。その中に宝物のように美空ひばりのLPがしまわれていました。「年末年始も休まず」が経営方針で、連続営業記録は1万160日プラスα（病気で最後の数日が不明確に）。カメラが趣味で落語の会を長く続け……。店は長男の研一君にバトンタッチされましたが、「野毛の昭和」がまたひとつ消えた思いです。（純）



まつもと じゅん プロフィール▶昭和25年4月11日、横浜市中区生まれ▶本町小、聖光学院中・高、東京薬科大卒、薬剤師▶本町小PTA会長、横浜JC専務理事、野毛大道芸実行委員長など街づくりや地域活動に取り組む▶平成2年～横浜市議(3期)▶平成8年～衆議院総選挙で初当選。専門を生かし医療・福祉・年金などに全力投球。介護保険制度を創設した責任者の一人▶平成12年～総選挙で次点落選▶平成15年～衆議2期目。総務大臣政務官に就任。▶平成17年～衆議3期目。総務大臣政務官に再任。三位一体改革、行財政改革など新しい日本の国形をつくるため奮闘。▶平成7年11月～議院運営委員会理事、国会対策委員会副委員長として国会運営等に取り組む。▶平成18年9月～安倍内閣で自民党副幹事長に▶平成19年6月～自民党横浜市連会長▶平成19年8月～安倍改造内閣で自民党副幹事長に再任。▶平成19年9月～福田内閣で自民党副幹事長に留任。